

全世帯参加の 国勢調査が始まります (令和2年10月1日現在で実施)

国勢調査 2020

【新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮した調査を行います】

- ◎世帯と国勢調査員が直接対面しない方法で調査
- ◎簡単なインターネット回答(簡単、安心・安全、エコ&効率)
- ※郵送提出も可

インターネット回答期間 = 9月14日(月)～10月7日(水)

全16問、回答時間:約10分

調査票(紙)での回答期間 = 10月1日(木)～7日(水)

調査票の配布	国勢調査員が、インターホンやドア越しで調査を依頼し、調査票を郵便受けに投函します
不在時	再訪問は行わず、郵便受けに調査票を直接投函します
調査票の回答	インターネット回答か郵送で提出してください

※9～10月の間、国勢調査員が各世帯を訪問しますので、ご協力をお願いします

※国勢調査員は非常勤の国家公務員として、法律に基づき「守秘義務」が課せられ、個人情報取り扱いには厳しい制約が設けられています

※国勢調査を装った詐欺や不審な調査にご注意ください

岡市国勢調査事務所 ☎948-8499・FAX932-2408

良好な都市景観のために 屋外広告物の適正な管理を

はり紙や広告板、ネオンサインなどの無秩序な設置は景観を損なうだけでなく、管理が不適切な場合は、倒壊や落下で通行者に危害を加える恐れがあります。屋外広告物を設置する際は、事前に申請して許可を受けてください。

【違法なはり紙を一齐に撤去します】

9月10日の「屋外広告の日」に合わせて、本市の中心部を対象に電柱などに貼られた違法なはり紙を一齐に撤去します。

【屋外広告物の発注は本市の登録業者へ】

屋外広告物を発注する際は、本市の登録業者かどうか確認してください。登録を受けていない屋外広告業者が表示・設置した屋外広告物は許可できません(登録業者は市ホームページで確認)。



【定期的に安全点検を】

屋外広告物の倒壊や落下を防ぐため、適正な管理をお願いします。

岡都市デザイン課 ☎948-6518・FAX934-1807

9月10日～16日は 自殺予防週間です



※知ってください 自殺について

本市の自殺死亡者数は、平成19年をピークに減少傾向にありますが、平成30年は86人で、依然として尊い命が自殺に追い込まれています。自殺で亡くなる人は、交通事故で亡くなる人より多くなっています。本市では、3月に「第2次松山市自殺対策基本計画」を策定し、自殺対策を推し進めています。

※一人で悩まず相談してください

もしあなたが悩みを抱えていたら、ぜひ相談してください。
市内の相談窓口の一覧▶



※ゲートキーパーについて

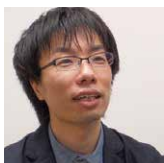
「ゲートキーパー」とは、悩んでいる人に気付き、声を掛け、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。大切な人が悩みを抱えていることに気付いたら、声を掛けてみてください。



詳細は市ホームページを確認してください。

岡保健予防課 ☎911-1816・FAX923-6062

松山 ブンカ・ラボ “アートの視点”から、社会に潜む さまざまな問題について考えていく連続講座 第3回=9月30日(水)、第4回=10月21日(水) まちと文化とアートの学校2020



小川智紀さん



滝沢達史さん



豊島吾一さん

日時 いずれも19～21時

内容 第3回=「市民活動と文化～文化的コモンズを考える」NPO法人STスポット横浜理事長・小川智紀さん

▶第4回=「場を作るアーティストの実践～誰かに頼ることのできる社会を考える」アーティスト・滝沢達史さん、今治高等学院、今治ホホホ座・豊島吾一さん

※新型コロナウイルス感染症予防のため、対面ではなく、音声のみのオンラインでライブ配信します

配信方法 下記のHPにアクセスするか、ツイキャス(インターネットラジオ)のページから「松山ブンカ・ラボ」を検索すると聴くことができます。

HP <https://twitcasting.tv/c:matsuyamabunkalab>



岡文化・ことば課 ☎948-6524・FAX934-1913

9月9日は救急の日 — 救急医療は大切な資源です —

○えひめ医療情報ネット

県内の医療機関などを検索できる県のホームページです。土・日曜日など、かかりつけ医が休診のときに、利用できる医療機関をあらかじめ確認しておきましょう。

HP <https://www.qq.pref.ehime.jp/qq38/qqport/kenmintop/>

岡 県医療対策課 ☎912-2450



○救急車を呼ぶ目安に「Q助」

ダウンロードをしておく安心のアプリ。該当する症状などを選択すると、緊急度に応じた対応が表示されます。これからも救急車の適正利用にご協力をお願いします。



岡(消)警防課 ☎926-9227・FAX926-9188

○子どもを守る救急医療

こどもの救急ガイドブック

子どもが夜間・休日に急病やけがで「今すぐ救急病院へ連れて行くべきか」迷ったときの目安を掲載しています。

子ども医療電話相談

急に子どもの体調が悪くなったときの家庭での応急処置を、医師や看護師がアドバイスしてくれます。

【利用時間】平日19時～翌朝8時、土曜13時～翌朝8時、日曜・祝日8時～翌朝8時

○救急医療の正しい利用を

こんな理由で救急を利用してはいけません!

- 待たずに診療してもらえそう
- 昼間は仕事などで忙しい
- 大きな病院ですぐ治療してもらいたい

緊急性がない救急利用は、本当に救急医療が必要な重症者への対応の遅れにつながります。救急医療は便利な時間外の医療機関ではありません。安易に受診することは避けましょう。

いわゆる
コンビニ受診と
言われています



お子さんの具合が急に悪くなり、受診に迷ったら…

こどもの救急ガイドブック

子どもが夜間・休日に急病やけがで「今すぐ救急病院へ連れて行くべきか」迷ったときの目安を掲載しています。

子ども医療電話相談

急に子どもの体調が悪くなったときの家庭での応急処置を、医師や看護師がアドバイスしてくれます。

【利用時間】平日19時～翌朝8時、土曜13時～翌朝8時、日曜・祝日8時～翌朝8時

○救急医療の正しい利用を

こんな理由で救急を利用してはいけません!

- 待たずに診療してもらえそう
- 昼間は仕事などで忙しい
- 大きな病院ですぐ治療してもらいたい

緊急性がない救急利用は、本当に救急医療が必要な重症者への対応の遅れにつながります。救急医療は便利な時間外の医療機関ではありません。安易に受診することは避けましょう。

いわゆる
コンビニ受診と
言われています



短縮ダイヤル(プッシュ回線・携帯電話)
#8000
ダイヤル回線など ☎913-2777



岡 医事業事課 ☎911-1804・FAX923-6618